

HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel



外観

「HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel」は、東急歌舞伎町タワーの18・20～38Fに2023(令和5)年に開業。外観は、連続的な波形模様を刻むガラス壁が、噴水をイメージさせるデザインとなっている。



ロビー入口

「GROOVE」の名称にちなんだ、レコードモチーフのロゴが出迎えてくれるロビー入口。エントランスを印象付けるシルバーカラーと連動し、サインの素材にステンレスを用いている。



ロビー

新宿・歌舞伎町という“まちと繋がる、まちを遊び尽くす”というコンセプトのもと、館内には、アートや音楽、新宿の街にまつわるモチーフが散りばめられている。



38F PARKROYAL Suite 客室

カーブしたワイドな窓に面してビューバスとリビングエリアが配置された38F「PARKROYAL Suite」の客室。歌舞伎町の街の余韻を味わう場として、ほかの部屋にも窓辺にソファやベンチが置かれている。



38F PARKROYAL Suite 客室

どの場所においても歌舞伎町が感じられるレイアウト。ビビッドな幾何学模様のカーペットなど、内装はミッドセンチュリーモダンを現代風にアレンジして取り入れている。



38F PARKROYAL Suite バスルーム

ガラス張りのバスルームには、優美なスタンディングタイプの浴槽と水栓を採用。フルハイトの開口部から都市の景色を楽しむことができる贅沢なビューバスとなっている。



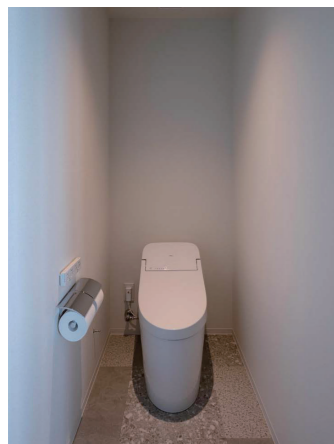
38F PARKROYAL Suite バスルーム

浴槽のほかに、天井から雨のような浴び感を楽しめるオーバヘッドシャワーと心地よい刺激で一日の疲れを癒してくれるようなコンフォートウェーブのハンドシャワーを設置。



38F PARKROYAL Suite 洗面コーナー

バスルームと一体感のある洗面コーナー。ゆったりと洗面を使用できる広めの大理石カウンターの下には、タオルを収納している。



38F PARKROYAL Suite トイレ

白色系の壁が、上質な清潔感を演出するトイレは、開放的な部屋に対し、囲われた落ち着く空間。大便器は、ローシルエットのパブリック向けウォッシュレット一体形便器を設置している。



29F Deluxe Twin 客室

20～38Fに位置する「Deluxe Twin」のコンセプトは、使い勝手に配慮した自分の部屋のような空間。水まわりと寝室のゾーン分けを明確にし、それぞれの空間が過ごしやすく配慮されている。



29F Deluxe Twin 客室

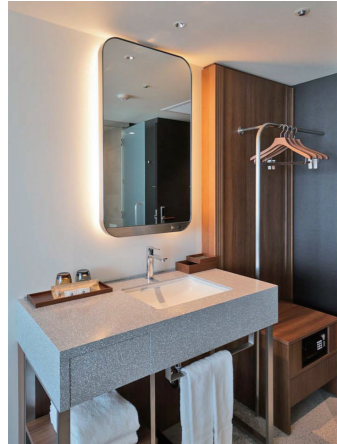
ベッドの短辺側に面した位置には、街の景色を楽しみながら使用できるようにデスクが設けられている。それぞれのベッドに、2ヶ所設置されているため、2人で同時に使用することもできる。



29F Deluxe Twin 水まわり

光沢感あるフィルムを貼ったガラス張りの明るい水まわり空間。バスタブを設置せず、居室のスペースを広く確保。シャワーには、非日常感を楽しめるオーバヘッドシャワーとハンドシャワーを採用している。

HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel



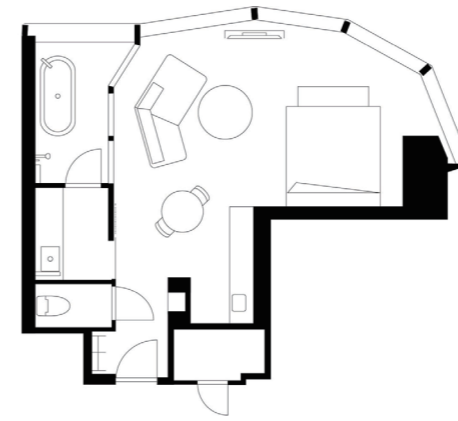
29F Deluxe Twin
洗面コーナー

入口近くに配置した独立の洗面コーナー。カウンターには大理石を使用し、鏡裏の照明とともに落ち着いた空間に融和している。



25F Accessible Twin
客室

車いす使用者に対応した、25F「Accessible Twin」の客室。車いすの回転スペースをしっかりと確保した広さとスペースレイアウト。水まわりへのドアは、大きな引戸を採用している。



38F
PARKROYAL Suite
図面

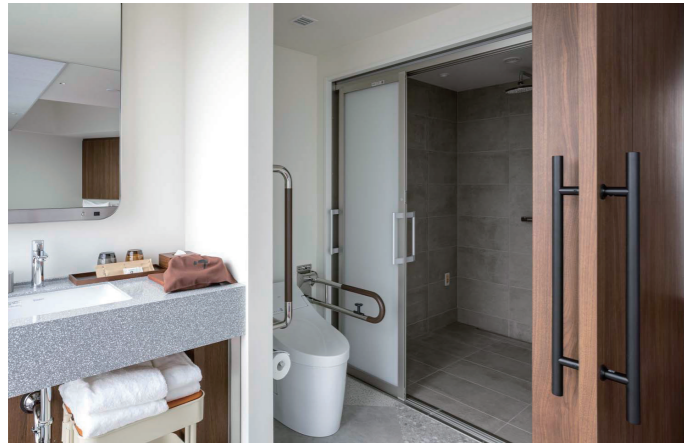
水まわりの特長

建物の特徴

2023(令和5)年5月、世界有数の歓楽街、歌舞伎町で話題を集める超高層エンターテインメントビル「東急歌舞伎町タワー」内にブランドの異なる2つのホテルが開業。その1つ「HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel」は、街を遊びつくすための拠点となるライフスタイルホテルとして18・20～38Fに誕生。街にあふれる高揚感の余韻に浸れるような、落ち着いたあるアパートメントの雰囲気を出した客室には、アーティストとコラボレーションした特別な客室やスイートルームなど、538室が用意されている。外観に用いられた連続的なガラスの波型デザインは、かつて蟹川が流れていたことや、シネシティ広場に噴水があったことなど、地域の歴史的文脈「水」を外観モチーフ「噴水」として継承し作られた。

水まわりの特長

客室のバリエーションには、都市の景観を満喫できるビューバスなどお風呂タイムが楽しめるように浴槽とシャワーバーを併設した客室や、シャワールームのみを設置し居室スペースを広く確保した客室など、滞在者の思いに応えるスタイルを用意している。水まわりにおいては、特に快適なシャワー浴にこだわり、雨が降り注ぐような全身での浴び感が楽しめるオーバヘッドシャワーと、ウェーブ&スプレーの2つの水流で軽快な刺激のある浴び心地のハンドシャワーを採用。さらに、バスルームをガラス張りにすることで、外光を感じながら入浴が楽しめることなど、高揚感にあふれた歌舞伎町の余韻に浸ることのできる、快適な時を過ごすための設備・空間が整えられている。



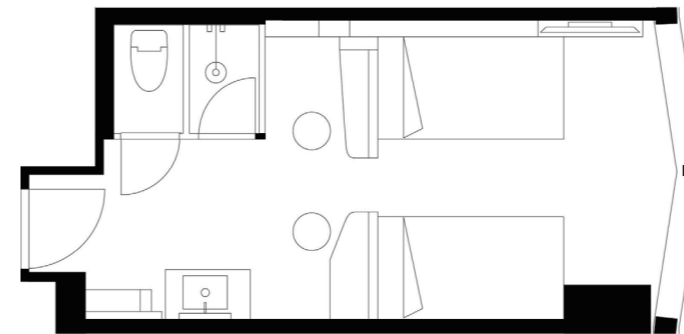
25F Accessible Twin
水まわり

大きな引戸を開けると、全面開口に面して洗面台が配され、バリアフリー仕様であることを感じさせない空間デザインとなっている。



25F Accessible Twin
シャワーブース

車いすでも楽に入れる3枚引戸を採用。床と壁タイルを同色のグレー色にすることで、デザイン性を感じさせる空間となっている。器具には、一般客室同様のオーバヘッドシャワーとハンドシャワーを設置している。



29F Deluxe Twin
図面

建築概要

名称	HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel
所在地	東京都新宿区歌舞伎町1-29-1
事業主	東急株式会社 株式会社東急レクリエーション
設計	久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体
施工	清水・東急建築共同企業体
竣工年月	2023年1月
敷地面積	4,603.74㎡
建築面積	3,171.05㎡
延床面積	約87,400㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造・地下5階、地上48階、塔屋1階

おもなTOTO使用機器

パブリック向け ウォシュレット一体形便器:CES9251特
二連紙巻器:YH63系
パブリック用手すり:T114CL9R、T114HK7R
ユニットバス:ESG1217特
ユニットバス:EBG2130特
ユニットバス:JSG1616特
浴室用水栓金具:TBW07003J、TBW01021J



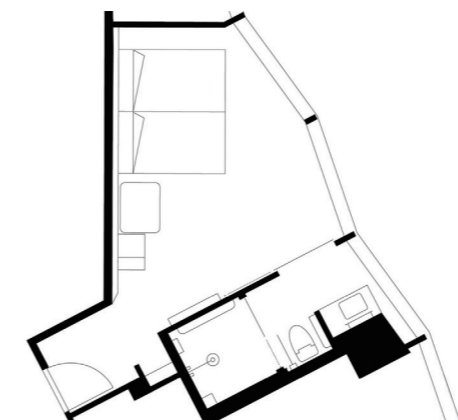
25F Accessible Twin
トイレ

洗面とトイレを同じ空間に配置しているが、間仕切りを設けることで、それぞれのコーナーが気兼ねなく使用できるように配慮。大便器のまわりには、L型手すりとはね上げ手すりが設置されている。



25F Accessible Twin
洗面コーナー

都心の風景を臨みながら使用できる開放感に満ちた洗面コーナー。洗面カウンター下にはワゴンを備えており、車いす使用者が使用する際には、移動できるよう配慮している。



25F Accessible Twin
図面